

植物管理室では、園内での活動を中心に、温室や圃場で見られる季節の花など、さまざまな情報を紹介しています。

園内で、いろいろな作物を作っています



小型スイカ(品種名:黒娘ここあ)を作りました。カラスに食べられないようにネットをかけて大切に育てました。小さくてもしっかりと熟し、美味しいスイカが出来ました。

夏の定番・ゴーヤー(品種名:願寿)。大きいものでは800gにもなる超大型種で食べごたえもあります。チャンフルーのほか、チャーハンやハンバーグにもできます。美容と夏バテ防止に効果的。



家庭菜園でも作れるミニサイズのネットメロン(品種名:ころたん)です。コンパクトに仕立てたつるに、小ぶりのメロンがたくさんなりました。園内で作ったメロンの味は格別でした。



パネル展示により、植物管理室と生態実験園について説明しました

“ひろしま総文”にて施設紹介を実施

8月1日に第40回全国高等学校総合文化祭「ひろしま総文 2016」自然科学部門が広島大学にて行われ、巡検研修の生物系施設見学として全国から参加された高校生に植物管理室と発見の小径及び両生研・総合博物館を案内しました。

参加されたみなさんには、来園記念として園内のサクラで作った「ぶんぶんごま」をプレゼントしました



園内のグリーンカーテン



今年の夏は、園内の数か所にアサガオのグリーンカーテンを作りました。いくぶん暑さが和らいだような気がします。

植物管理室では、学内グリーンカーテン用の苗作りにも支援を行っています。みなさんで学内を涼しい憩いの場にしてみませんか？

栽培実習・試食会



自分で苗から作った野菜の味は格別です。みなさん食べきれないほどの収穫がありました。

植物栽培入門講座・春コースも無事に終了しました。最終回は、全員でしっかり収穫を行い、その後、みんなで美味しく野菜をいただきました。今回は、教育学部のみなさんを中心に留学生の方々もたくさん参加してくれました。9月からは、秋コースが始まります。



学童保育による体験



ジャンボピーマンを収穫したよ

野菜を収穫した後は、園内で取れたスイカをみんなで食べました。よく冷えて甘いスイカにカーフ少年たちも、おもわず笑顔になりました。

園内の圃場にて、8月24日に学童保育の小学生13名が野菜収穫体験を行いました。子どもたちは、なれない手つきでハサミを使いながら、カボチャ・トマト・ナス・ピーマンなどの野菜を袋いっぱいになるまで収穫しました。収穫した野菜は、家に持ち帰り、夕食の一品となるそうです。



園内の花

ミノハギ *Lythrum anceps*



ミノハギ科 野原や山すそ湿地に生える多年草。お盆のころ紅紫色6弁の小さい花を小さい花を先端部の葉腋に多数つける。盆花としてよく使われる。

園内の樹木

アメリカノウゼンカズラ *Campsis radicans*



ノウゼンカズラ科。北米原産。ノウゼンカズラとよく似るが全体に小型で、花序は一か所に集まって咲く。花は小さく、花筒が長い。花の色は濃い赤が多いが黄色のものもある。



【お問い合わせ先】

広島大学理学研究科
植物管理室

TEL:082-422-7111
(内線2842)

E-mail: tshioji@hiroshima-u.ac.jp